

**全国有力100社
アンケート調査**

「横ばい」が47%でトップに 次点は34%で「やや弱気」

11月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「11月の相場動向」の結果がまとまった。全体で見ると、「横ばい」が47%で最も多かった。国内市況は10月下旬まで値下がり動きとなったものの、月末にかけて一部で下げ止まり感が出たこと、さらに海外の値上がりの動きが聞かれたことが影響していると見られる。次に多かったのは「やや弱気」の34%だった。「弱気」は5%、「やや強気」は11%、「強気」は3%にとどまった。

◆業種別～商社・シッパーの強基調回答が目立つ結果に。その他は「横ばい」と「やや弱気」が大多数。

業種別でみると、その結果には多少バラつきがある中、特に商社・シッパーの強基調の回答が目立った。商社・シッパーでは、「やや強気」が37%でトップを占めたほか、「強気」も18%となり、この両者を合わせた強基調の回答は55%と過半数を占めた。

電炉メーカーでは「横ばい」が64%で他を圧倒した。次いで「やや弱気」が22%、「弱気」が7%となり、弱基調の回答は29%を占めた。

市中業者では、「横ばい」が47%でトップとなった。「やや弱気」も多く、39%を占めた。

◆地域別～中部以西は弱基調の回答の割合が高めに。

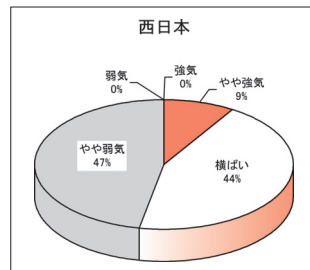
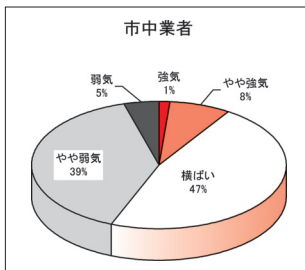
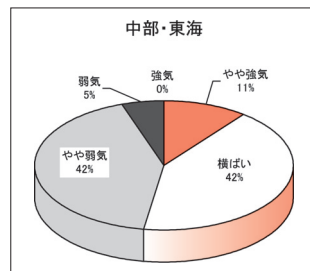
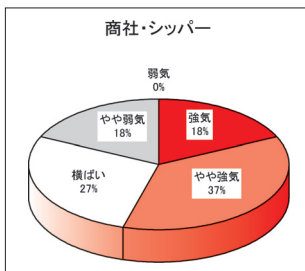
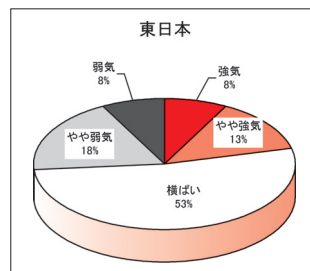
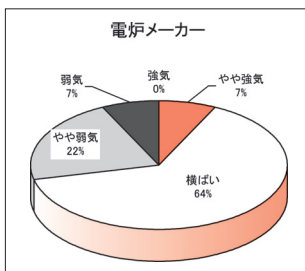
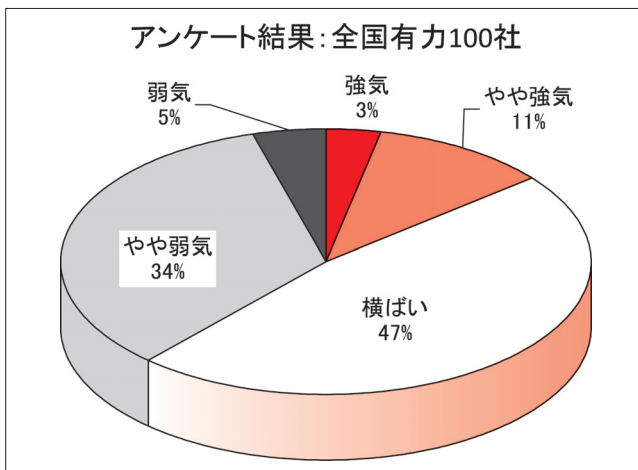
地域別でみると、中部以西の西日本で、より弱基調の回答が多くなった。

東日本は「横ばい」が53%で最も多かった。次は「やや弱気」の18%だった。「弱気」の8%を合わせた弱基調の回答は26%となった。中部・東海は「横ばい」と「やや弱気」がともに42%でトップに並んだ。次いで「やや強気」が11%と続いた。西日本は「やや弱気」が47%でトップだった。次いで「横ばい」が44%を占めた。「やや強気」は9%にとどまった。

<個別コメント(一部)>

▼米国内の鉄スクラップが上昇していること、東南アジアからの引き合いが強いことに対し、日本のスクラッ

プは割安。11月中旬を底値に上昇するのではないかと円安による輸出市況の改善も、最大の輸出相手国・韓国の動向が盛り上がっていない。



Innovation for further growth
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪府 淀川区 三国本町1丁目17-19
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313
ISO14001認証取得

野中工場 大阪府 淀川区 野中北通1-1
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県 伊賀市 予野 4938-120
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602
ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県 伊賀市 予野 4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】
 ■回答方法:11月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:10月29日～11月8日 ■回答率:91.0%(東日本95.0%、中部・東海95.0%、西日本85.0%)